



DENIM TRENTA

デニムトレンタ

デニムトレンタ
DENIM TRENTA Nm17,000
デニムドードイチ
DENIM DODICI Nm7,000
COTTON 100%

デニムトレンタ
DENIM TRENTA
Nm17,000
12GG-1PLY
Plain stitch (天竺)
washing (湯通し)

デニムドードイチ
DENIM DODICI
Nm7,000
7GG-1PLY
Plain stitch (天竺)
washing (湯通し)

デニムドードイチ
DENIM DODICI
Nm7,000
5GG-2PLY
Plain stitch (天竺)
washing (湯通し)

染色堅牢度 Colour Fastness	[DENIM TRENTA] DM1 (white) DM6 (navy)
色抜き (脱) Bleeding (Grade)	
大丸法 (法) DAMARU Method	5.0 (級)

下記 QRコードから「堅牢度データ」と「素材説明」をご確認できます
You can check the colour fastness data and material description from the following QR code

デニムトレンタ
DENIM TRENTA
Nm17,000

デニムドードイチ
DENIM DODICI
Nm7,000

※上記試験は
【洗い (中性洗剤) 10分 → すすぎ 10分 → 自然乾燥】
をした編地で試験を行っております

※Washing method for test material
1. Washing with a detergent 10min
2. Rinsing 10min
3. hang drying

(注1) C#: DM 2・4・5・6・8 の5色は中白染めによる特殊な工程を踏んでいる為、程度は番手により異なりますが、特に1/17に関しては綿織物の毛羽の絡みによる脱り付きの現象が一部確認されております。漂白や縮み縮度によって程度は異なりますが、縮み縮度として縮み立て後、裏目をアイロンでしっかりとプレスし、毛羽を押えることで脱り付きを軽減することが可能です。

(注2) 中白染めのカラーに関して、色ムラ・色段の発生の恐れがある為、コース切替あるいは2本取りでのご使用をお願いいたします。(注: それでも完全に解消できる訳ではありません。)

※ NOTICE
C#: DM 2, 4, 5, 6, 8: It was dyed outside of the fiber and the inner layers remain uncolored. Especially in Nm17,000, it may occur the sticking of the garment due to the tangled of cotton fiber fluff. In this case, please iron strongly on the back side of the garment.

Please knit with more thread guides to avoid the risk of color differences. It is necessary to make specific trials in your own knits before starting production since the final result always depends on your equipment and the tension and stitches you choose.

DM 4
cobalt
コバルトインディゴ

DM 5
indigo
インディゴブルー

DM 6
navy
ネイビーインディゴ

DM 7
D navy
ダークネイビー

DM 1
white
ホワイト (裏地)

DM 2
beige
ベージュ

DM 3
black
ブラック

DM 8
black denim
ブラックデニム

※DM 8はNm7,000のみストックカラーです
※C#DM8: The stock colors are available only in Nm 7,000.

番手

Nm 17,000

混率

- コットン 100%

適性ゲージ

- 12G-1P

形状

- ストレート

カラーストック

- 全色ストック
- 別注色 (応相談)

特徴

インディゴ糸は本来その用途として織った後にワンウォッシュを加えたりブリーチをしたりと、落とす前提で染料が設計されている為、堅牢度が非常に悪く、ニット糸としては使用が極めて困難というのが一般的です。しかしこのデニムシリーズの糸は、染料はインディゴ染料ではなく通常の綿の反応染料を用いています。但しインディゴ糸と同じ手法として"中しろ染め"を施し、糸の芯部まで染料を吸着させず、染め上げた後、糸を少し撚り戻すことで芯部の白をわざと表面に見せるという方法で染色を行っております。結果、インディゴ糸と見た目は遜色無く、物性面、特に堅牢度性に関してはインディゴ糸のそれに比べ飛躍的に改善が図れた、というのがこの糸の最大の特徴となります。

洗濯表示

